教育は共育！放送作家による講演会



今金町ＰＴＡ連合会研究大会として、「まんが日本昔ばなし」や「おかあさんといっしょ」などの放送作家、また北檜山小学校時代などを描いた『ひまわりのかっちゃん』などを出版し反響を呼んだ西川つかさ氏を招き、『教育は共育!!～こうすれば　人は育つ～』という演題での講演会が１月29日に町民センター１階大ホールにて開催されました。

講演内では自分の半生を話していただき、幼い頃は勉強をする意味がわからなく、教室から逃げ回っていたが、ある先生との出会いで勉強が好きになり、小学校を学年１番の成績で卒業したという話や、現在の放送作家になるまでの放浪生活や苦悩などが話され、訪れた200名弱の方々は興味深そうに聞き入っておりました。



また、教育に関しては、ご自身のお子さんとの接し方やお子さんが進学する際の話など実体験に基づいた話をしておりました。講演の最後には「子どもがいるから仕事もがんばれる」「親が腹をくくれば自然と子どもはやりたいことをやりとおす」「感謝しながら共に育っていくのが教育ではないか」などと、決して驕らない意識の重要性を訴えた言葉で会場に訪れた方々にエールを贈っておりました。

百歳のお祝いに花束を



百歳を迎えられた杉林マツさんに今金町から花束と長寿健康祝金が贈られました。

マツさんは明治42年１月４日に田島市太郎さん･マチさんの次女として岐阜県にて生まれ、２歳頃より日進に移住し、昭和４年に杉林仁太郎さんとご結婚されました。マツさん夫婦は二男五女の子宝に恵まれ、夫を良く助け、とても良く働いたとのことです。

なお、マツさんは１月24日にご逝去されました。

謹んでおくやみ申し上げます。

プロスキーヤーからスキーの技術と楽しさ学ぶ　井山敬介氏講演会



今金町スキー連盟創立50周年を記念して、2月8日、全日本スキー技術選２連覇中のナショナルデモンストレーター井山敬介氏の講演会がクアプラザピリカスキー場レストハウスで行われました。

井山氏は、プロスキーヤーは小さい頃からの夢だったと話し「夢を叶えるためには、叶ってから何がしたいかを考えて努力することが大事」と集まった子ども達に語りました。また、講演会に先がけて実技指導も行われるなど、参加者は、日本を代表するプロの技術の高さと、改めてスキーの楽しみ方にふれる一日となりました。

販売実習へ向けて急ピッチに制作行う　北海道今金高等養護学校



今金高等養護学校（校長:久米澄恵）の生徒達が作業学習で制作した製品を販売する販売実習が、３月18日(水)ホテルいまかねで行われます。この販売実習は、生徒たちが販売をとおして働くことの厳しさや楽しさ、やりがいなどを学ぶと同時に、町民の方との交流を深めることを目的に毎年実施されています。

２月17日から19日は、作業強化日として産業科、農業科、生活家庭科の生徒たちはそれぞれの製品の制作にあたり、ひとつひとつ丁寧に作業を行っていました。

地産地消は、町民の皆様においしさと安全・安心を提供する源です！！